

地方創生の本質は「人口減少対策」と捉え、5期20年にわたり「豊岡を小さな世界都市に！」を旗印に、人口規模は小さくても世界の人々から尊敬され、尊重される町を目指し国内外から注目を集める中貝宗治氏。コウノトリの野生復帰だけではない世界が注目する小さな世界都市、兵庫県豊岡市のまちづくり・地域創生について学んでみませんか？

世羅町合併20周年記念事業

コウノトリも住める

世羅まちづくり講演会

12 / 8 SUN 14:00 - 16:00 (13:30 開場)

世羅町甲山自治センター

2階 多目的集会室 (世羅郡世羅町西上原426-3)

申込不要 / 入場無料

講演 14:05 - 15:00

中貝 宗治

なかがい むねはる



1954年生まれ。豊岡市出身。京都大学法学部卒業。大阪大学大学院経済学研究科経営学専攻前期課程修了。

兵庫県庁を経て、兵庫県議会議員(3期)、(旧)豊岡市長(1期)、(新)豊岡市長(4期)。

コウノトリの野生復帰、深さを持った演劇のまちづくり、ジェンダーギャップ解消等に注力。

2021年から一般社団法人豊岡アートアクション理事長。

主な著書「なぜ豊岡は世界に注目されるのか」(集英社新書)。

主催 コウノトリ保全地域協議会
世羅町合併20周年記念提案型事業を活用しています。



トークセッション 15:10 - 15:55



吉宗 五十鈴 よしむね いすず
雪月風花 福智院 店主

今高野山参道に佇む築170年の元宿坊を修繕した日本茶カフェ・雪月風花 福智院を営む。



森澤 祐佳 もりさわ ゆか
ユニオンフォレスト株式会社
ReSEED農園 農園長

小学校の教師として世羅町に。子どもたちが大人になったときに、農業で生活できる環境を作ろうと10年前に教師を辞め、農業の世界に飛び込む。現在は、落花生をメインに多品目の野菜を栽培して、加工品にして販売している。



竹内 政彦 たけうち まさひこ
コウノトリ保全地域協議会 会長

世羅町コウノトリの会、三原野鳥の会、世羅町などにより2023年にコウノトリ保全地域協議会を設立し、世羅町のコウノトリの生息地域の環境保全等を目的として活動している。